

令和6年12月1日

保護者のみなさまへ

王寺町立王寺北義務教育学校
校長 荒木 篤人

ノロウイルス等による感染性胃腸炎集団発症を予防するために（お願い）

初冬の候、保護者のみなさまにおかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育にご理解、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、冬を迎えてノロウイルス等の感染性胃腸炎が流行する季節となりました。感染性胃腸炎は潜伏期間が 24～48 時間あり、発症後は、嘔吐・下痢・発熱などが1～3日続きます。ウィルスは少量でも感染力が強く、乾燥に強いいため、これからの時期、集団感染が心配されます。つきましては、毎日のお子様の健康観察をしていただき、下痢や嘔吐などの症状を早期治療し、感染の予防にご協力いただくようお願いします。

学校では感染を広げないため、生徒が嘔吐した場合は消毒し、一定期間その場所を使用禁止にするなど適切に処理しています。お子様のお腹の調子が悪い時や嘔吐した時、また嘔吐する可能性がある場合は、ご家庭に連絡させていただきます。

また、ノロウイルス等が疑われる嘔吐物や軟便（下痢症状の便）などで汚れた衣類は大きな感染源になり、学校で洗濯することによって感染を広げる可能性があります。そのため、原則として嘔吐物や軟便が付着した衣類は、ご家庭に持って帰っていただきますのでご了承くださいますようお願いします。なお、学校からお貸した下着については、衛生上、新しいものを購入し、ご返却ください。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いします。

感染性胃腸炎とは

主な症状 嘔吐、下痢、腹痛、発熱など。

発生時期 11月～3月にかけて流行しやすい。

感染経路 発症者の嘔吐物や便、そして触れた手を介して感染する恐れがあります。

ご家庭での注意

- ① ご家族でこのような症状があれば、早めに受診しましょう。脱水症状にならないよう、水分補給に努めましょう。
- ② トイレの後や嘔吐物・便の後始末の後、食事・調理の前には、石鹸と流水で手を丁寧に洗いましょう。
- ③ 嘔吐物や下痢便の片付けは、手袋を使用し、使用したペーパータオルや手袋はビニール袋に入れて密封して捨てましょう。
- ④ 下着や汚れた衣類は、0.1%の塩素系の洗剤につけて消毒するか、熱湯消毒しましょう。